City of Kyoto Symphony Orchestra

共に響き合う、京響

京都市交響楽団 スプリング・コンサート

The Spring Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

大友直人の指揮でドヴォルザーク三昧
桜の季節にチェリスト鳥羽咲音（さくら）を迎えて

©京都市交響楽団

©Rowland Kirishima

指揮　大友 直人（桂冠指揮者）
Conductor: Naoto Otomo *(Conductor Laureate)*

2025 4/13 日

午後2時開演（午後1時開場） *Sunday, April 13, 2025 / 2:00 PM*

京都コンサートホール *Kyoto Concert Hall*

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Program

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調 op.104*
Dvořák: Cello Concerto in B minor op.104*

ドヴォルザーク：交響曲 第9番 ホ短調 op.95「新世界から」
Dvořák: Symphony No.9 in E minor op.95 “From the New World”

2025 2/8土から発売　**入場料（全席指定）** **A 2,500円** **B 2,000円**

チケットご予約
- ・京都コンサートホール　075-711-3231
- ・ロームシアター京都　075-746-3201
- ・24時間オンラインチケット購入 https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/
- ・チケットぴあ https://t.pia.jp/　Pコード：280-860

お問い合わせ
京都市交響楽団　075-222-0347　https://www.kyoto-symphony.jp/ ➡
京都コンサートホール　075-711-3231　https://www.kyotoconcerthall.org/

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

■ 1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」（有料・要予約・定員10名）をご利用ください。
（お子様お1人につき1,000円／2025年4月4日までに京響075-222-0347へお申し込みください）

■ 障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。
京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います
（窓口で手帳等の証明書をご提示時ください）。

©Julia Wesely

チェロ　鳥羽 咲音*
Cello: Sakura Toba*

◎主催：京都市交響楽団（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市
◎共催：一般財団法人京都市職員厚生会
◎後援：NHK京都放送局　京都新聞
◎発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団
◎助成：文化庁 Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（公演創造活動））
独立行政法人日本芸術文化振興会

京都市交響楽団スプリング・コンサート

桂冠指揮者・大友直人の指揮のもと、ドヴォルザーク三昧の名曲プログラムを!
～桜の季節にチェリスト鳥羽咲音（さくら）を迎えて～

希望に満ちた新年度のスタートを飾る「スプリング・コンサート」は、「学生のまち・京都」「文化のまち・京都」にふさわしく、学生や市民の皆様に気軽でリーズナブルにクラシック音楽をお聴きいただくコンサート。2025年度は、長年京響と歩んできた桂冠指揮者の大友直人とともにドヴォルザーク特集をお届けします。プログラムは、数々の名曲を残したドヴォルザーク作品の中でもとりわけ人気が高いチェロ協奏曲と「新世界から」が並ぶ豪華版。協奏曲の独奏には、2005年生まれで既に世界的な活動を展開する気鋭のチェリスト鳥羽咲音が登場することも注目です。大ベテランとフレッシュなアーティストのコンビに京響を掛け合わせるとどんな化学反応が起きるのか？ 年度初めにふさわしい、ちょっと改まった気分に包まれながら未来への希望を感じる、そんな午後のひとときとなること請け合いです。美しい桜が咲き誇る春の京都にぴったりの「スプリング・コンサート」を、皆様どうぞお楽しみに！

指揮　大友 直人　（桂冠指揮者）
Conductor: Naoto Otomo (Conductor Laureate)

©Rowland Kirishima

桐朋学園大学在学中に22歳でNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、わが国を代表する指揮者のひとりとして、日本の音楽界をリードし続けている。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在は東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督、瀬戸フィルハーモニー交響楽団ミュージックアドバイザー。幅広いレパートリーで知られ、その中でも日本を代表する邦人作曲家作品の初演やジェームス・マクミランの作品及びジョン・アダムスのオペラ日本初演なども特筆される。また、東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、海外オーケストラからも度々招かれており、ハワイ交響楽団には20年以上にわたり定期的に招かれている。毎年夏に横浜で開催される国際音楽セミナーMMCJを2001年に指揮者のアラン・ギルバートとスタートさせ、共に創立音楽監督を務めるなど教育活動にも余念がない。小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはW.サヴァリッシュ、G.ヴァント、F.ライトナー、H.ブロムシュテット、H.シュタインらに学び、タングルウッド・ミュージックセンターではL.バーンスタイン、A.プレヴィン、I.マルケヴィチからも指導を受けた。大阪芸術大学教授、東邦音楽大学特任教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

チェロ　鳥羽 咲音
Cello: Sakura Toba

©Julia Wesely

2005年、音楽家の両親のもと、ウィーンで生まれる。現在19歳。2018年第18回泉の森ジュニア・チェロ・コンクール中学生の部で金賞を、第19回モスクワ若い音楽家のためのコンクール「くるみ割り人形」弦楽器部門で銅賞を受賞するなど、数多くのコンクールで入賞、優勝。2019年3月に初のソロ・リサイタルを開催し、10月には沼尻竜典指揮／日本フィルとの共演でチャイコフスキー「ロココの主題による変奏曲」をサントリーホールで演奏。以後、原田幸一郎、大友直人、広上淳一、大井剛史、山田和樹、角田鋼亮、太田弦らの指揮のもと、読響、群馬響、横浜シンフォニエッタ、富士山静岡響、広島響、東京フィルと共演し、また東京・春・音楽祭をはじめ様々な場でのリサイタルなど、幅広く活躍している。メディアでは、2020年にNHK-FM「リサイタルパッシオ」に出演。2019年には世界に挑む若い音楽家とアスリートに贈られる第2回「服部真二音楽賞」を受賞した。使用楽器はアンネ=ゾフィー・ムター財団より貸与された1840年製のジャン=バティスト・ヴィヨーム。2023年にはMutter's Virtuosiのメンバーとしてヨーロッパツアーに参加した。6歳から毛利伯郎氏に師事。アントニオ・メネセスやダーヴィド・ゲリンガス、イェンス=ペーター・マインツの各氏のマスタークラスにも参加した。公益財団法人江副記念リクルート財団第50回（2021年）奨学生および、公益財団法人ロームミュージックファンデーション2021、2022年度奨学生。2022年よりベルリン芸術大学にてマインツ氏に師事。
公式ホームページ：www.sakuratoba.com

京都市交響楽団 *City of Kyoto Symphony Orchestra*

©井上写真事務所　井上嘉和

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から入場できる幅広い世代への演奏会、アウトリーチ、若い人達への楽器講習会等、多岐にわたる活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年から沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任した。2024年からはヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。2025年度は、「王道！ 斬新！」を主催公演のテーマとし、京響ならではの独自性と魅力ある公演を展開する。2026年には創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとして更なる発展を目指す。

次回予告

第699回定期演奏会

2025 2/15㊏から発売!

©Stefano Bottesi

©Yuji Hori

アクセルロッド再登場！ 充実のチャイコフスキー
天上からの歌声に包まれて、森麻季「4つの最後の歌」

日時　2025年4月19日㊏ 午後2時30分開演
会場　京都コンサートホール

指揮　ジョン・アクセルロッド　**独唱**　森 麻季（ソプラノ）★

曲目　チャイコフスキー：幻想序曲「ハムレット」op.67a　R.シュトラウス：4つの最後の歌★
チャイコフスキー：交響曲 第6番 ロ短調op.74「悲愴」

入場料　Ⓢ6,000円　Ⓐ5,500円　Ⓑ4,500円　Ⓒ3,500円　Ⓟ3,000円（舞台後方席）　U30(前売)　Ⓢ2,500円　Ⓐ2,000円　Ⓑ1,500円